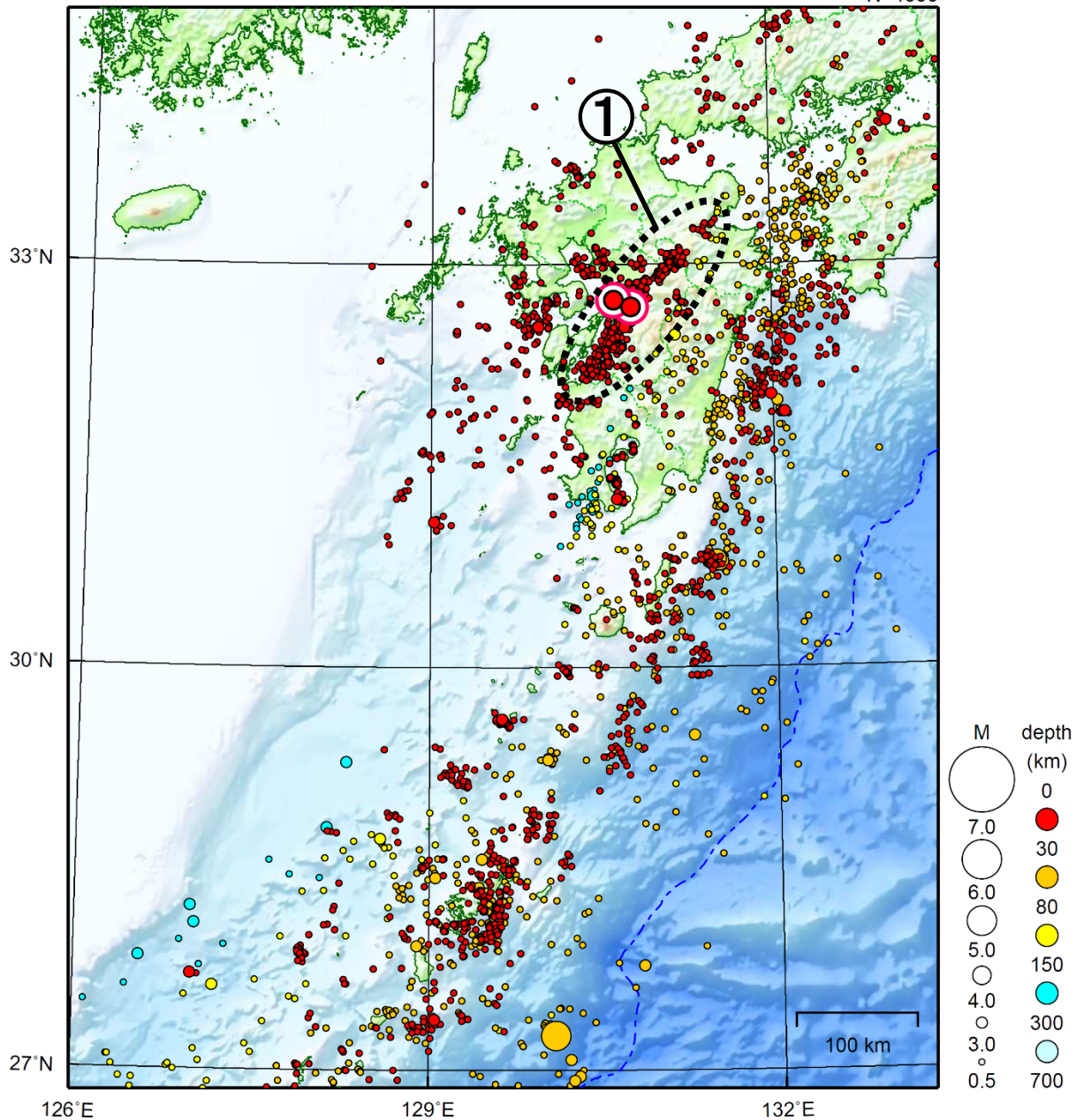


九州地方

2017/05/01 00:00 ~ 2017/05/31 24:00

N=4606



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 「平成 28 年(2016 年)熊本地震」の活動域では、今期間に震度 4 以上を観測する地震が 2 回発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

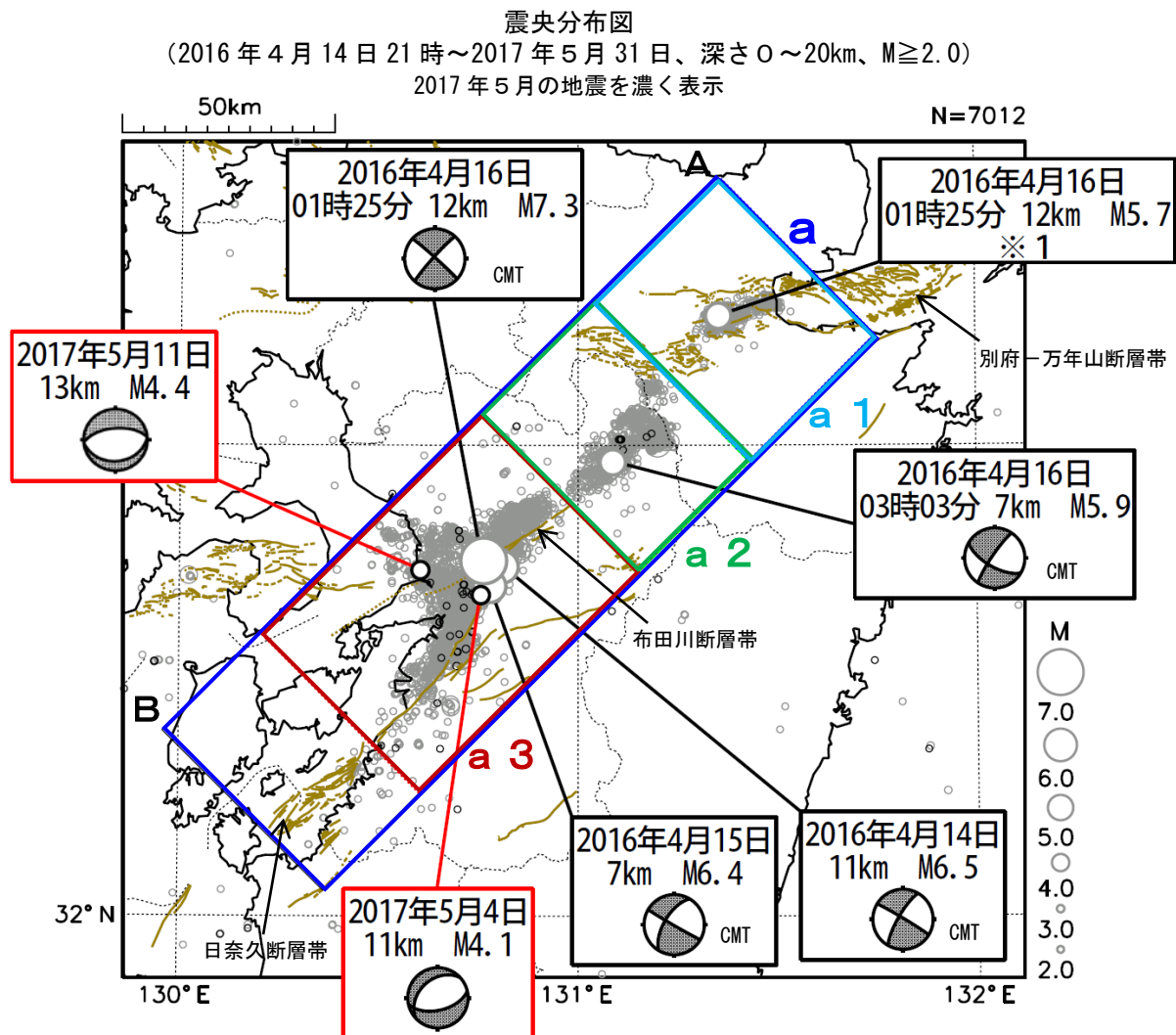
11 日 20 時 21 分の地震の情報発表に用いた
震央地名は「熊本県熊本地方」である。

5 月 4 日 14 時 22 分に、熊本県熊本地方で M4.1 の地震（最大震度 4、深さ 11km）が発生した。この地震の発震機構は、北北西－南南東方向に張力軸を持つ正断層型である。また、5 月 11 日 20 時 21 分に、有明海で M4.4 の地震（最大震度 4、深さ 13km）が発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

5 月 1 日から 31 日までに震度 1 以上を観測した地震は 28 回（最大震度 4：2 回、最大震度 3：1 回、最大震度 2：8 回、最大震度 1：17 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 228 人、負傷者 2,770 人、住家全壊 8,696 棟などの被害が発生した（2017 年 5 月 15 日現在、総務省消防庁による）。

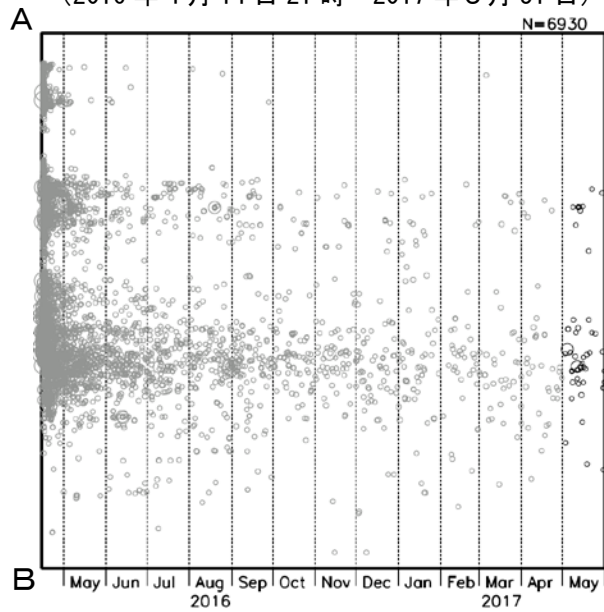


図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

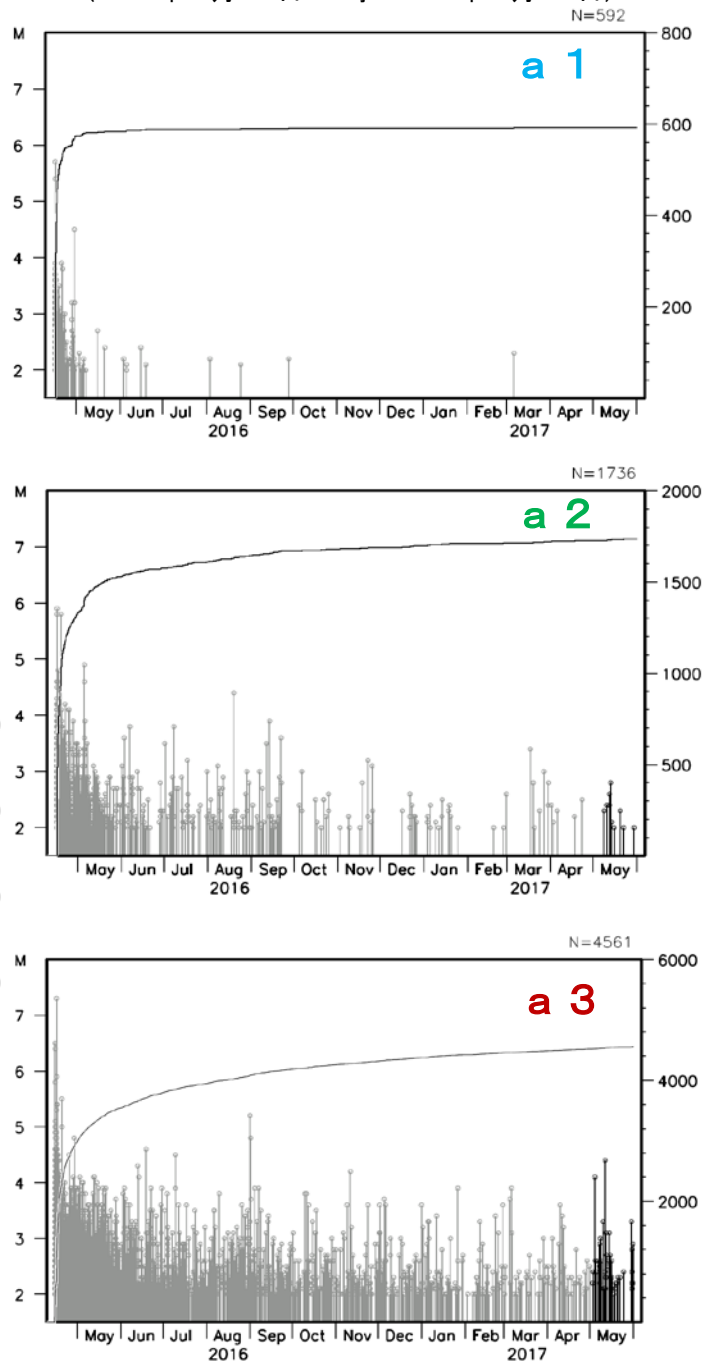
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（5 月の地震は最大震度 4 を観測した地震）に吹き出しをつけている。

※1 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)
(2016 年 4 月 14 日 21 時~2017 年 5 月 31 日)



領域 a 1、a 2、a 3 内の M-T 図及び回数積算図
(2016 年 4 月 14 日 21 時~2017 年 5 月 31 日)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

